日本医学会 e-News
No.14
2026.9

開催報告

日本医師会医学賞・医学研究奨励賞授賞者の決定

日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会を8月21日（金）に開催した。本委員会は、日本医師会医学賞・医学研究奨励賞の授賞者の選考を行う委員会であり、平成元年度から日本医師会より日本医学会に委任され発足したものである。

今年度は医学賞17名、奨励賞32名の被推薦者から、医学賞4名、奨励賞15名の授賞者を選出した。各賞は11月1日（日）の日本医師会設立記念医学大会において授与される。

選考の結果は下記の通り。

〈2026年度日本医師会医学賞〉

RNA発現制御技術の創出を起点とする革新的低分子創薬と、個別化先制医療・難治性疾患治療への臨床展開	萩原　正敏 京大・創薬医学
東日本大震災による福島原発事故後の被災地域住民に対する健康管理を支える災害医学研究	安村　誠司 福島医大・災害疫学
2型糖尿病におけるインスリン抵抗性の分子機構の解明	戸邉　一之 富山大・糖尿病・代謝
病的近視における眼球変形機序の解明と失明予防を目指した診断・治療戦略の確立	大野　京子 科学大・眼科学

〈2026年度日本医師会医学研究奨励賞〉

フェロトーシス細胞死の生体内制御機構の解明	三島　英換 東北大・環境医学
メタゲノム解析を基盤としたヒト腸内共生病原菌の制御	藤本　康介 阪大微生物病研究所・免疫微生物学
多様なヒトゲノム変異の単一細胞機能解読による自己免疫疾患の病態解明	枝廣　龍哉 阪大・呼吸器・免疫内科学

開催報告

〈2026年度日本医師会医学研究奨励賞〉 （つづき）

脂質と非心血管障害の疫学研究―因果関係の追究から、エビデンスの統合、社会実装まで―	岩上　将夫 筑波大・社会医学
原子力災害時の甲状腺がん予防策の実態と健康情報に関する研究	西川　佳孝 京大・健康情報学
環境曝露による精子形成障害の発現・回復動態の解明―エクスポソーム時代の生殖健康リスク評価に向けて―	福永　久典 北大・衛生学
CAR-T細胞療法の製造不良を採取前に予測する～原料リンパ球の分子パターンの発見と一般検査への応用～	新井　康之 京大病院・血液・細胞療法
多層オミクスデータを用いた自殺リスクとその回復の生物学的解明	大塚　郁夫 神戸大・内科学
脳―膵臓間神経経路を介した膵β細胞増殖機構の解明と膵β細胞増量法の開発	川名　洋平 東北大SiRIUS医学イノベーション研究所・糖尿病・代謝学
非侵襲的膵β細胞量イメージングを基盤とした糖尿病病態解明と膵β細胞量回復療法の開発	村上　隆亮 京大・糖尿病・内分泌・栄養学
呼吸器感染症の疾患感受性遺伝子の解明	南宮　湖 慶應大・感染症学
脊柱後縦靭帯骨化症（OPLL）の創薬ターゲットとしての細胞外小胞およびバイオマーカーの探索	遠藤　努 北大・整形外科学
頭頸部癌による免疫逃避メカニズムの解明および革新的免疫療法の開発	熊井　琢美 旭川医大・耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
空間トランスクリプトームと全国コホート統合解析による治療誘導型神経内分泌前立腺癌の分化機構解明と個別化医療基盤構築	渡辺　隆太 愛媛大病院・泌尿器科学
HPV発がんにおける高悪性度形質獲得機構の解明と治療介入ウインドウの同定	田口　歩 東大病院・産婦人科学

日本医学会 e-News
No.14
2026.9

開催報告

第40回日本医学会公開フォーラム
あなたに合った医療のために
―性差とライフステージを考える医療（性差医療）―

日時：2026年9月19日（土）13：00～17：05
場所：日本医師会大講堂
テーマ：あなたに合った医療のために
　　―性差とライフステージを考える医療（性差医療）―
主催：日本医学会
後援：日本医師会、NHK、読売新聞東京本社

開催案内

第169回日本医学会シンポジウム
AIの実臨床応用

日時：2026年10月24日（土）13：00～17：05
場所：日本医師会大講堂
テーマ：AIの実臨床応用
主催：日本医学会
申込締切：10月23日（金）午後5時
参加費：無料
申込方法：右ＱＲコードもしくは日本医学会ホームページ「開催案内」欄「第169回日本医学会シンポジウム」より申込

【第169回日本医学会シンポジウム 開催案内】
https://jams.med.or.jp/event/symposium.html